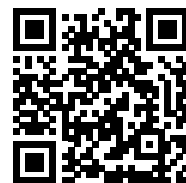


もりまち 議会だより

令和5年8月号
(第96号)
発行 静岡県森町議会



<https://www.morimachigikai.com/>



議会だよりの感想を
お聞かせください！



親子が集まり助け合う
有志の子育てサークル
子育て広場ペンぎんの森
最裏面には寄稿をいただきました。

P 2 ●●●
P 4 ●●●
P 6 ●●●

6月定例会概要

5月臨時会概要

町政の考えを問う

一般質問

令和6年度から 森林環境税の徴収始まる

令和5年度末をもって 西部広域行政サービスを終了

森町議会は、6月定例会を7日から27日までの会期21日間で開催しました。補正予算や条例改正など提案された14議案を審議し、**全て可決**しました。一般質問は、5人が質問しました。(6〜11ページに掲載)

一般議案

浜松市と森町との間の証明書等の交付等の事務委託に関する規約の廃止について

ほか 磐田市・袋井市・湖西市との規約廃止

マイナンバーカードの普及によるコンビニ交付の増加により、窓口に来庁して西部広域行政サービスを利用される方が減少している。
また、令和6年度から戸籍謄抄本が、全国どここの自治体でも発行できるようになることから、サービスを終了する。



建設工事変更請負契約の締結について

対象工事

令和4年度森町公共下水道事業森地区枝線管渠築造工事

(第5工区)

契約者

大沼建設株式会社

増額金額

1164万9千円

変更後の契約金額

1億514万9千円

変更理由

試験掘削の結果、岩盤層が確認され、施工方法の変更及び施工機械等の変更が生じたため

条例

森町税条例の一部を改正する条例について

(詳しくはPickup⑪)

補正予算

令和5年度森町一般会計補正予算(第4号)

(詳しくはPickup⑫)

令和5年度森町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
補正額 900万円

人事

人権擁護委員候補者の推薦について

任期満了に伴い、引き続き
やまだひろし
山田廣氏を候補者に推薦することに同意。

また、天野美奈子氏の退任に伴い、新たに相羽公子氏を候補者に推薦することに同意。



▲定例会の様子は
こちらから
(森町議会 YouTube)

1点目	令和6年度から森林環境税 1,000 円（年間）を住民税均等割に上乗せして賦課徴収するため、新たに規定する
2点目	国の法律により、特定小型原動機付自転車（いわゆる電動キックボード）の区分が新設されたため、新たに税率区分を規定する
3点目	トラック・バス用エンジンの燃費・排ガス試験不正を受け、再発防止を強化するため、不正により生じた納付不足額を徴収する際に、加算する割合を 10 パーセントから 35 パーセントに引き上げる

※賦課徴収とは…税額を決定し、その税を納付させること。



電動キックボードのイメージ写真

- Q** 森林環境税は、非課税世帯からも徴収されるのか。
- A** 非課税基準が住民税と同じ基準のため、住民税が非課税の場合には徴収されない。
- Q** 特定小型原動機付自転車の規定は、なぜ新たに設けられたのか。
- A** いわゆる電動キックボードが多く見られるようになったが、今後の利用を考慮した道路交通法等の改正により、区分が新設された。

主な改正内容

国の法律改正に伴い、主な三点の内容について改正したもの

主な質疑内容

＼Pickup／

01

森町税条例の一部改正

＼Pickup／

02

令和5年度補正予算（第4号）

1億2680万2千円を追加し、令和5年度一般会計予算総額を94億6091万9千円とする

主な補正内容

主な質疑内容

事業名	金額	内容
財産管理費	497万円	旧児童館及び旧静岡銀行森町支店の解体工事に向けた調査において、高濃度PCBが発見されたため、運搬・処分を行う
文化振興総務経費	229万2千円	藤江勝太郎氏をテーマとした講演会の実施 藤江勝太郎氏及び鈴木藤三郎氏の偉人PR動画を作成
道路新設改良費	4,200万円	町道本町城下線（赤松付近）の法面対策工事を行う
健康管理システム更新業務委託料	3,300万円	全国規模の標準準拠システムに移行するため、更新を行う
災害対策経費	29万7千円	冠水センサー本体と通信装置を3か所分購入する （天宮地区・草ヶ谷地区・一宮地区）



町並みと蔵展で藤江氏の解説をする樺島氏

- Q** PCBが検出されたとのことだが、アスベストは大丈夫か。
- A** 現在の調査ではアスベストは確認されていないが、古い建物であるため、解体途中に現場から出てくることは想定される。
- Q** 講演会の日程等の詳細は。
- A** 10月に文化会館大ホールで開催を予定している。講師は、茶業史編さん委員であり、台湾茶の研究者である樺島彩波氏に依頼する予定である。

森町税条例の一部改正について、

討論がありました。

反対

森林環境税は、国税でありながら住民税に上乗せし、町の業務に負担をかけてくるという問題がある。国が進めることだから、仕方ないと済ませてよいのか。

また、課税世帯の全ての人に納税義務があるが、少子高齢化の中で子供の数は減り続けている。その中で、特に子育て世帯には大きな負担となるのではないのか。

更に、国産材が販売できる環境を作っていかなければどうしようもなく、そこに目を向けないことには、何をやっても解決にはならないと実感する。

国の法律で決められたから従うのでは、地方議会の存在意義を投げ出すことになる。矛盾は矛盾であると思いを示す必要がある。

(西田 彰)



賛成

本議案は、大きく3つの内容について改正されており、いずれも必要な改正と判断する。

一つ目は、森林環境税の賦課徴収は国税として成立しており、独自に変えられない。これにより、森町にも令和4年には2,497万円の森林環境譲与税が交付され、各種事業に充当されている。また、非課税基準も設けられており、問題ないと認識する。

二つ目は、令和5年7月から国で特定小型原動機付自転車（いわゆる電動キックボード）に関する規定が施行されるため軽自動車税の税率を定めるもので、こちらも適切に周知・対応して頂くことで問題ないと認識する。

三つ目は、メーカーに対する再発抑止策を強化する狙いから税制上の改正を行うもので、問題ないと認識する。

(岡戸 章夫)



電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえて支援を実施した内容

町内会への活動支援	207万円
社会福祉施設への支援	342万2千円
住民税非課税世帯等への支援	4,590万円
子育て世帯への支援	2,200万円
教育・保育施設給食提供及び保育所への支援	391万8千円
公立森町病院への支援（繰出金）	3,000万円
認定農業者への支援	700万円
中小企業等への支援	1,000万円

主な一般会計の補正内容

5月臨時会

森町議会は、5月臨時会を29日の会期1日間で開催しました。一般会計補正予算等の提案された3議案を審議し、全会一致で可決しました。



▲5月臨時会の様子はこちらから
(森町議会 YouTube)

主な質疑内容

町内会への支援金について

Q 詳細と支給のタイミングは。

電気料金の高騰に対する補助金で、令和3年度と5年度を比較して、上昇した差額を補助する。

1町内会当たり3万円を限度に、年内支給を考えている。

福祉施設への支援金について

Q 昨年10月にも同様の支援を行っていたが、今回は前回より増額されている。その理由は。

今回、通所系の事業者が今年度中に新たにサービスを始めたなどの相談があったため、その分を増額している。

5月臨時会・6月定例会審議結果一覧

議案番号	件名	議決結果	内 容	掲載ページ
議案第 41 号	専決処分の報告承認を求めることについて	承 認	国の規則改正に伴う所要の改正	
議案第 42 号	令和5年度森町一般会計補正予算（第3号）	原案可決	1億3,956万7千円を追加する補正予算	4 ページに掲載
議案第 43 号	令和5年度森町病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決	3,000万円を追加する補正予算	

議案番号	件名	議決結果	内 容	掲載ページ
議案第 44 号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意	引き続き山田廣氏を人権擁護委員候補者に推薦する	2 ページに掲載
議案第 45 号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意	新たに相羽公子氏を人権擁護委員候補者に推薦する	2 ページに掲載
議案第 46 号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	国の法律改正に伴う所要の改正	
議案第 47 号	森町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	国の法律改正に伴う所要の改正	
議案第 48 号	森町税条例の一部を改正する条例について	原案可決 (賛成多数)	国の法律改正に伴う所要の改正	3 ページに掲載

【賛成多数の内訳】

※吉筋恵治議長は採決に加わりません。

亀澤進	西田彰	中根幸男	中根信一郎	加藤久幸	岡戸章夫	川岸和花子	平川勇	佐藤明孝	清水健一	増田恭子
○	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○

議案第 49 号	森町立学校設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	三倉幼稚園を廃園とする所要の改正	
議案第 50 号	令和5年度森町一般会計補正予算（第4号）	原案可決	1億2,680万2千円を追加する補正予算	3 ページに掲載
議案第 51 号	令和5年度森町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	900万円を追加する補正予算	2 ページに掲載
議案第 52 号	静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について	原案可決	「南伊豆地域清掃施設組合」が組合に加入することに伴う規約等の変更	
議案第 53 号	浜松市と森町との間の証明書等の交付等の事務委託に関する規約の廃止について	原案可決	令和5年度末をもって西部広域行政窓口サービスを廃止することに伴う規約の廃止	2 ページに掲載
議案第 54 号	磐田市と森町との間の証明書等の交付等の事務委託に関する規約の廃止について	原案可決	〃	〃
議案第 55 号	袋井市と森町との間の証明書等の交付等の事務委託に関する規約の廃止について	原案可決	〃	〃
議案第 56 号	湖西市と森町との間の証明書等の交付等の事務委託に関する規約の廃止について	原案可決	〃	〃
議案第 57 号	建設工事変更請負契約の締結について	原案可決	工事に使用する機械等に変更が生じたことに伴い契約金額を変更する	2 ページに掲載

台風2号の被災状況を 現地確認しました。

この度の台風2号により被害に遭われた方々に、改めてお見舞い申し上げます。

今回の台風は、累積雨量が大河内で517ミリメートルとなり、昨年9月の台風15号を上回る大雨となりました。また、被害も大きく、特に台風15号の復旧が完了していない箇所が、酷く被害を受けている状況です。

森町議会では、迅速に被害状況を把握するため、6月7日（水）に町内各地を現地確認しました。

これから本格的な台風シーズンに入りますので、一日も早い復旧に繋がるよう、より一層当局に働きかけてまいります。



被害の様子（鍛冶島橋）

一般質問

一般質問とは、町議会議員が町政全般について、町長や執行機関に質問することをいいます。

6月定例会においては、全議員12人中 **5** 人の議員が一般質問を行いました。

質問と答弁の要約した内容を質問順に掲載します。



かとう ひさゆき
加藤 久幸

議員

- 小中学校におけるシティズンシップ教育の現状は
- 森アリーナの管理・運営について



さとう あきたか
佐藤 明孝

議員

- 防犯カメラ設置に伴う補助制度の制定について



おかど あきお
岡戸 章夫

議員

- 災害対応こそDX活用を
- 災害復旧は広域との連携で早期解決を



かわざし わ か こ
川岸 和花子

議員

- 社会教育の観点から見る「遠州の小京都リノベーション計画」は



しみず けんいち
清水 健一

議員

- 町が管理している橋の点検実態について

森町議会のYouTubeでは、本会議の質疑だけではなく、一般質問の様子も公開しています。

データが議員ごとに分かれていますので、見たい一般質問が探しやすくなっています。

本会議に来られた方も、来られなかった方も、ぜひ一度ご覧ください。





参考 神奈川県教育委員会の政治的教養を育む教育の指導資料



かとう ひさゆき
加藤 久幸

問

シティズンシップ教育で育てたい子ども像は

答

社会生活に関われる児童生徒づくりを目指している

加藤

2022年4月から、成人年齢が引き下げられた。小中学校の現場では、社会形成・社会参加に関する「シティズンシップ教育」が必要であると考えている。現在のシティズンシップ教育の現状と、今後の推進にむけた取組はどうか。

教育長

現在の学校活動では、「教育」という言葉は使用していないが、「主権者教育」や「キャリア教育」という言葉で、社会科の授業を中心として、発達の段階に応じて学習している。

今後は、教科の学習にとどまらず、生活の場である森町の身近な課題から広く社会に関心を持ち、自らが「主権者」としての意思を持って行動に繋がれるよう、取組を継続し、深めていきたい。

加藤

シティズンシップ教育を通して育てたい子ども像はあるか。

教育長

学校での学習活動を通して、児童生徒自身が町や国の政治、人権などの問題を自分事として捉え、より良い社会にするため、授業を通して得た知識を基礎とし、社会生活に関わっていくことのできる児童生徒づくりを目指している。

教育委員会として、学校の取組を引き続き指導・支援していきたい。

【その他の質問】

体育館の管理・運営

加藤

森町総合体育館は、数多くの町民や各種団体が利用しているが、怪我人等が出たときの緊急時の対応やマニュアルはあるか。

教育長

救急用品等の用意や安静にできる部屋の提供、また、AEDを事務室内に設置し、緊急時に対応できるようにしている。

行動マニュアルについては、今後、全ての職員が迅速かつ適切に対応できるよう整備していきたい。

加藤

利用者の利便性や意見・要望等を聞くための投票箱の設置は考えているか。

社会教育課長

今後、利用者アンケートや投票箱等の設置を検討していきたい。



一般質問の映像

近隣市の防犯カメラの補助制度の状況

自治体名	事業名	事業金額
磐田市	通学路防犯カメラ設置事業費補助金	240 万円
袋井市	防犯カメラ設置事業費補助金	80 万円
掛川市	防犯カメラ設置地区補助金	45 万円

さとう あきたか
佐藤 明孝

問

防犯カメラ設置に伴う補助制度制定の考えは

答

近隣市の先進事例を見極め、導入を検討したい

佐藤

通学路を通行する児童生徒の安全を見守るため、防犯カメラ設置に伴う助成制度の制定が必要と考える。これについての考えは。

町長

森町では町内会が行う防犯灯設置事業に対し、補助金を交付している。

防犯カメラは犯罪抑止やゴミ不法投棄対策等に有効な手段と考えるが、町内会の負担が大きくなるデメリットがある。近隣市をはじめ、先進事例を参考に課題を整理し、導入について検討したい。

佐藤

令和5年に入ってから、車上狙いや強盗致傷等といった凶悪犯罪が森町で発生している。この現状について、どう考えているか。

町長

犯罪が増えていることについては、大変危惧

している。警察と連携して、町としてやるべき対策は行っていくたい。

佐藤

森町を取り巻く磐田市、袋井市、掛川市の3市は、令和5年度当初予算に防犯カメラ助成事業として、既に防犯カメラ設置に伴う補助制度が計上されている。また、各自治会の申請によって、実際に補助金の交付実績があると聞いた。

近隣市の状況を鑑みた今後の方針は。

総務課長

近隣市において、防犯カメラ設置の補助や不法投棄監視カメラの貸出し事例があることは把握している。森町においても、課題を整理しながら防犯カメラの貸し出しも含めて導入を検討していきたい。



市場橋付近の看板に設置されている防犯カメラ



可搬式の防犯カメラ



一般質問の映像



復旧が進む工事現場（黒石地区）



おかど あきお
岡 戸 章 夫

問

災害対応こそDX（スマホ等）の活用を

答

オンライン申請フォームの活用を検討したい

岡戸

災害発生時等の情報収集は、電話受付が主だと思うが、町民は連絡先に迷うことも多い。

そこで、効率良く情報のやり取りを行えるよう、スマホからの画像転送など、情報機器を活用したシステム構築が必要と考えるがどうか。

町長

今回の台風2号の影響は214件で、総務課に通信班を設置し、通報対応を一本化した。災害対応にDXを活用することで、①迅速な情報収集②正確な情報収集③情報の一元管理の三点のメリットが考えられる。

課題もあるが、災害通報における町民の利便性向上と迅速な災害対応実現のため、システムを構築していきたい。

岡戸

広く浸透しているLINE（ライン）の活用はどうか。

総務課長

森町公式アカウントLINEでは、通報システムのアナウンスを行い、実際の通報は、現在役場内で使用しているオンライン申請フォームを活用していきたいと考えている。

【その他の質問】

災害の早期復旧は

広域連携で

岡戸

台風2号では、昨年の被害箇所の復旧が完了していないところが再び被害にあった。早期に復旧するためには、広域連携で協力し合う必要があるのではないか。

町長

上下水道事業については、緊急時における広

岡戸

域的連携体制が整備されている。上下水道事業以外では、他自治体と協定を締結し、対応している。復旧工事は、被害調査、災害報告、災害査定など、極力短期間で発注できるよう、各課や県と調整していく。

町長

いざという時に迅速に対応していただけるのは、やはり地元建設事業者であり、大変ありがたく思っている。今後、道路事業や建設事業などインフラを維持していくために、予算の許す限り計画的におこなっていきたい。また、財源確保に向け、国や県に働きかけていきたい。



一般質問の映像



森町立歴史民俗資料館

かわぎし わ か こ
川岸 和花子

問

社会教育としてのリノベーション推進計画は

答

学びの場を充実させ、個人の意識を高めていきたい



一般質問の映像

川岸

遠州の小京都リノベーション推進計画について、社会教育の観点からどのように関わっていくのか。

教員

計画の推進に必要な「地域づくり」「人づくり」は、社会教育が担うべき役割である。町民の心の豊かさや人と人との交流に重点を置き、社会教育として取り組む。

川岸

森町全体で町の原点や歴史を共有するための考えと施策は。

教員

歴史や文化に触れる機会の充実により、町民へ「遠州の小京都」の浸透を図るほか、リノベーション計画で町中心部に整備を予定している歴史・伝統文化継承拠点を、歴史民俗資料館とともに「遠州の小京都」を体感できる施設にしていく。

川岸

旧藤江勝太郎邸の利活用については、社会教育課としてどのような意見を伝えたいのか。

社会教育課長

文化財保護法の改正により、国が保存重視から活用へ舵を切ったことを受け、活用の方向で進めてきた。町にとって価値が高い建造物であり、社会教育課として専門的知識がある方に意見を聞き、伝えることが必要だったと反省している。

川岸

「遠州の小京都」を共通認識とするために、森町についての学びの場や話し合いの場をもっと設けてはどうか。

教員

文化講演会の開催や広報等を通じて、町の歴史に興味を持ってもらえるような学びの場を充実させ、個人の意識を高めるとともに、状況を踏まえ、

話し合いの場についても検討していきたい。

川岸

町職員に対しても、森町の歴史的な学びの場を作ってほしいかが。

社会教育課長

研修担当課の総務課と社会教育課で協議し、職員研修として調整していきたい。



町指定文化財 城下の町並み

橋梁の健全性の判断区分

区 分		状 態
I	健全	監視や対応を行う必要がない
II	予防保全段階	状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい
III	早期措置段階	早期に監視や対策を行う必要がある
IV	緊急措置段階	緊急に対策を行う必要がある



しみず けんいち
清水 健一

問

町が管理している橋梁点検の実態は

答

橋梁長寿命化修繕計画を基に実施している



一般質問の映像

清水 町の管理している橋の点検実施について、現状を伺う。

町長 インフラ老朽化問題の発端となった笹子トンネル事故を受け、森町橋梁長寿命化修繕計画を策定し、維持管理に努めている。

清水 点検項目の内容は、どうか。

町長 コンクリート橋は、ひび割れ、剥離、うき、鉄筋露出等を点検する。鋼橋は、腐食、亀裂、破断、ボルト緩み、脱落等を点検する。路面については、段差や穴、ひび割れを確認し、防護柵については、変形、欠損、劣化状況の確認を行う。方法は打音と近接目視で確認している。

清水 近接目視は、100パーセント実施することが可能なのか。

建設課長 橋梁点検車やロープアークセスで実施しているが、ドローンによるカメラ撮影が代替手段として認められており、それらの方法で点検を行っている。

清水 点検結果と修繕率について伺う。

町長 5年に1回のサイクルで、点検を実施している。1巡目は281橋の結果、早期措置段階のⅢ判定は19橋で、全て修繕を完了した。

2巡目はⅢ判定の4橋のうち2橋は修繕完了したが、残りの橋は、現在、修繕を実施中である。

なお、1巡目及び2巡目ともに、緊急措置段階のⅣ判定の橋は無かった。

清水 町の判定基準が国の判定基準と異なっているが、整合性はとれているか。

建設課長 静岡県橋梁点検マニュアルを使用してお

り、整合性はとれている。

清水 基準制定以前に架けられた橋は、今後どうしていくのか。

建設課長 架橋時の基準と点検修繕の基準は、少し異なる。現在は耐荷性能を重視しているが、耐震の観点からの計画策定は必要と認識している。

清水 今後の点検、維持管理について伺う。

町長 6年度には3巡目に入るが、的確で精度の高い点検を継続する。また、予防保全に力を入れるとともに、点検結果を修繕計画に反映させ、予算の平準化やコスト縮減にも努める。

清水 近隣市と連携した修繕等は考えているか。

建設課長 広域的な発注については、今後研究したい。

みんなのこえ

子育て広場 ペんぎんの森

もりまち議会だより第96号
令和5年(2023年)8月15日発行



子育て広場 ペんぎんの森は、子育てに関わるすべての人が立ち寄れる居場所を目指して始まった子育てサークルです。月2回、森町飯田総合センターで開催しています。

親子はもちろん、じーじばーば、行政、子育て支援団体のみなさん、誰でも、どこに住んでいても参加することができます。参加費無料。袋井市の子育て団体と連携して「リユース用品販売」も同時に行っています。

地域の人々とのあたたかい繋がりの中で、楽しく子育てができれば。きっともっと、大人も子どもも笑顔になれるはず。忙しい子育ての合間、ほっと一息つく時間を一緒に過ごしませんか？

開催日はLINE公式アカウントで告知します。QRコードより友だち登録をお願いします。

子育て広場ペんぎんの森 代表

電話 080-4353-6293



▶子育て広場 ペんぎんの森
LINE公式アカウント



発行 静岡県森町議会
編集 議会だより編集委員会

議会だより編集委員会委員構成が
5月から変わりました



9月定例会の予定

- | | |
|----------|----------------|
| 8月28日(月) | 議会運営委員会 |
| 9月 1日(金) | 本会議 (招集)・全員協議会 |
| 9月 7日(木) | 本会議 2日目 |
| 9月11日(月) | 常任委員会 |
| 9月19日(火) | 本会議 3日目 (一般質問) |
| 9月21日(木) | 本会議 (最終日) |

※会議の開始時間は午前9時30分です。

※日程が変更される場合もありますのでご了承ください。

ひつと

地球温暖化のことを、私はよそ事のように過ごしてきた。世界中で起きている大洪水のニュースを、流し見していた。郷土の水害を目の当たりにして、私は危機感を持った。一人がやっても叶わないじゃないか、一人でも出来ることを意識する。以前、公衆トイレの掃除活動に参加した時の言葉が脳裏を横切った。誰でも出来ることを、誰もできないくらい続けてやる。難しいことをやるのではなく、出来ることを続けてやっていく事。

大切な子どもや孫に、この地球に住んでいてもらいたくから。SDGsを叫ぶだけでなく、実践すること。常に自分の言動に問いかけている。
(清水 健一)

議会だより編集委員会
委員長 中根信一郎
副委員長 川岸和花子
委員 長 川 花子
委員 佐藤 明孝
委員 清水 健一
委員 増田 恭子
発行責任者 議長

※5月15日発行議会だより第95号において誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。
12 ページ3段目 イメージ図の説明文 【誤】衛生からの～ 【正】衛星からの～

〒437-0293 静岡県周智郡森町森2101-1
TEL 0538-85-6329 FAX 0538-85-6044
https://www.morimachigikai.com/
E-mail: morimachi.gikai@gmail.com